



新たな観光スポットがお目見えしました
 名称は“妙見野^{ゆい}絆の丘”の“結の鐘”

- えびすふれあい祭り開催
- 「伝統芸能祭り」「たらぎ石倉音楽祭」開催
- 祝！ 百歳表彰
- 保健センターだより
- 国民年金インフォメーション
- 教育委員会だより
- お知らせ
- 社協だより

2 0 1 1

11

No.514



大祭とえびすふれあい祭り



秋の恒例である恵比須神社秋季大祭（えびす祭り）が、十月二十日（木）、二十一日（金）の両日、同神社境内一帯で開催されました。

恵比須神社奉賛会（米満巳敏会長）主催、多良木町商工会（味岡和國会長）共催で開催され、祭りは、境内ステージイベントや各種スポーツ大会、多良木商連シール会抽選会や商品券付紅白もち投げなどが行われました。

また、町主催の協賛イベント「えびすふれあい祭り」も両日、役場前駐車場一帯において開催しました。





今年も賑わう！ 恵比須神社秋季



初日となる二十日は秋晴れの下、久保田副町長の開会宣言で開幕。開会行事では姉妹町の南幌町から来町いただいた議会議員の皆さんに花を添えていただきました。この日は、保育園児による遊戯や県警音楽隊による演奏が行なわれました。町内パレードでは、子供みこし、大人みこしに交じって多良木高校のみこしが、国道219号を威勢よく練り歩き、祭りの雰囲気盛り上げていました。

二日目はあいにくの雨模様となり、急遽会場を研修センターへと変更して開催。多良木小学校四年生、久米小学校五年生、オカリナクラブ「遊」や、あいあいスポーツクラブたらぎの発表、メインイベントの矢谷侑子歌謡ショーが行なわれました。雨で足元の悪い中、多くの方に来場いただきました。

また、姉妹町の南幌町特産品コーナーやブルートレインが繋ぐ阿久根市の物産コーナー、畜産会による多良木産牛肉の販売など各種団体による出展もあり、大いに賑わいを見せていました。



昨年から始まった「たらぎ町伝統芸能まつり」と今年で三回目となる「たらぎ石倉音楽祭」。初の試みとして同時開催で行ないました。

伝統芸能まつりは、多良木
高校三年生の村山さんの勇壮
な大太鼓一人打ちに合わせた
書道。パフォーマンスでオーブ
ニング。上槻木太鼓踊りや各
保存会による臼太鼓踊り、太
久保の棒踊り等のほか、椎葉
村の小崎山法師踊り、球磨村
の大瀬組の披露が行なわれま
した。また、別会場ではキッ
ズ球磨拳大会も開催され、白
熱した戦いが繰り広げられま
した。ゲストで登場したくま
モンも球磨拳にチャレンジし、
保存会会長に挑みましたが惨
敗。しかし、多良木高校野球
部と一緒に踊ったくまモン体
操では軽快な動きで会場を盛
り上げました。



「たらぎ石倉音楽祭」開催



みんなのど自慢大会結果

優勝 深水祐(多九区の二)

「運命のヒト」EXILE

準優勝 柿山勝喜(黒六区)

孫「大泉 逸郎」

三位 林田佳子・今中絵瑠(多良木高校)

「茜色の約束」いきものがかかり

審查員特別賞

東 真希(久五区)

上を向いて歩こう」坂本力

第3保育所のゆかいな仲間たち

「会いたかった」AKB48

キッズ球磨拳大会結果

【個人戦】

優勝 宮本 成大(多三区の一)

二位 森田帆乃花(黒八区)

三位 河内 祐樹(多二区の一)

【団体戦】

優勝 ファイヤートルネード

(河内祐樹、恒松健斗、大石颯冬)

二位 あじのもと

(宮本成大、宮本鈴佳、味岡和音)



「たらぎ町伝統芸能まつり 2011」



たらぎ石倉音楽祭は第一部として「アマチュアバンドコンサート」で開幕。町内で活動する五団体が、夜の石倉を盛り上げました。二日目は、テレビやラジオで活躍中の黒木よしひろさんを総合同会に迎え、まず第二部として「石倉Cassics」を開催。「こどもカンタービレ」ではクラシックの名曲を多良木町の子どもたちが華麗に演奏。「まちの先生は演奏家」では、小場佐治奈先生(多良木中学校講師)によるピアノ独奏、小柿綾子先生(久米小学校教諭)によるフルート独奏、兼田圭一郎先生(黒肥時小学校柳野分校教諭)率いる「ムジカデル マンドリーノ」によるマンドリンアンサンブルが披露されました。第二部最後を飾ったのは、バイオリンリスト 二上徹平ミニコンサート。福岡市で活躍中の二上徹平さんの珍しいエレキバイオリンからクラシックバイオリンまで多彩な音色で魅了されました。第三部は多良木中学校吹奏楽部、多良木高校吹奏楽部の演奏で開幕し、「みんなのど自慢大会」を開催。出場者十三組が自慢の歌声を披露しました。審査の間にはゲストとして、人吉高校吹奏楽部の演奏を披露していただきました。フィナーレは出場者、来場者全員による「上を向いて歩こう」の大合唱。大盛況のうち幕を閉じました。

あいにくの雨模様となりましたが、芸術の秋を満喫していただけた二日間となりました。

多良木町体育協会各支部体育祭

多良木町体育協会各支部の体育祭が、十月八日(土)に槻木支部(槻小)、同月九日(日)に中央支部(総合グラウンド)・多良木支部(多小)・黒肥地支部(黒小)・久米支部(久小)とそれぞれ町内のグラウンドで開催されました。いずれの日程も天候に恵まれ、穏やかな日の中行われた体育祭でした。各支部特色のある競技が用意されており、どの競技も白熱し、見る人、やる人共に、夢中になるものばかり。参加された方々は、充実した「スポーツ

の秋」の一日を過ごされたようです。

また、当日は本町の体育・スポーツの振興に功績があった方々の表彰も行われました。受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。

体育協会被表彰者(敬称略)

■社会体育功労賞

【中央支部】

・林田 貴代子(七区の一)

【多良木支部】

・中神 正光(九区の一)

・椎葉 睦男(八区の一)

【黒肥地支部】

・桑原 寛(十区)

■スポーツ功労賞

【中央支部】

・寺田 トキエ(七区の一)

【多良木支部】

・梯 伴則(八区の一)

【黒肥地支部】

・新堀 重隆(八区)

・新堀 みどり(七区)



祝 百歳おめでとうございます

九月二十一日(水)、平成二十三年度百歳高齢者祝状伝達式があり、多良木町では今年度三名の方が百歳を迎えられ、内閣総理大臣からの祝状と町からの記念品が贈られました。味岡みつゑ(三区の一) 椎葉 ヨシ(久米七区) 黒木アサコ(久米十区) 百歳、誠におめでとうございます。



黒木アサコさん



椎葉 ヨシさん



味岡みつゑさん

法務大臣表彰を受賞



人権擁護委員に対する法務大臣表彰が十月五日に法務省において行なわれ、多良木町から竹下和子さん(多三区の二)が受賞されました。

人権擁護委員は、国民の基本的な人権が侵害されることのないよう、常に人権尊重思想の普及・高揚に努めることを使命として地域に密着した人権擁護活動を行っておられます。

このような使命の下、永年にわたって地域の中で、人権擁護活動に尽くされた功績をたたえ表彰されたものです。

表彰を受け、竹下さんは「今後も前向きに、この仕事を全うしたいと思っています」と話されました。受賞、誠におめでとうございます。

学童稲刈りが行われました

十月十七日(月)町内の小学五年生が慣れない手つきで鎌を使い、手刈りによる稲刈りを行いました。

この稲は、六月二十四日に自分達で田植えをしたもので、実った稲を一株、一株丁寧に刈り取り、乾燥のために竿に掛けました。また、田んぼにはかかしが作られており、コンテストも行われました。

一位 多良木小学校
題名「くまモン」

二位 多良木小学校
題名「カクレモモジリ」

三位 黒肥地小学校
題名「プーさん」

特別賞 久米小学校
題名「ウサイン・ボルト」



球磨畜産共進会 多良木分区四連覇達成！

郡市内の畜産農家が一堂に会し、優良な牛などを選ぶ第
六十二回球磨畜産共進会が、
九月二十八日(水) 錦町一武の
球磨家畜市場で開催されまし
た。

多良木町から多くの出品が
あり、総合(分区)では、多良
木分区が優勝し、四連覇を達
成しました。また、山村司さ
ん(黒十区)がグランドチャン
ピオンを受賞されました。
出品者の皆さん誠におめで
とうございます。
なお、成績は次のとおりで
す。(敬称略)



▲ グランドチャンピオンになった
「さちこ5号」と山村司さん

■黒毛和種の部

【育成種牛 一部】

・山村 司 名誉賞 首席
(グランドチャンピオン)
・尾方 利昭 名誉賞 四席
・田山 直実 優秀賞

【育成種牛 二部】

・尾方 稔 名誉賞 首席
・川邊 雅文 名誉賞 五席
・益田 良則 名誉賞 六席
・平川 實弘 名誉賞 九席
・尾方 利昭 名誉賞 十席
・平川 實弘 優秀賞

【成牛の部】

・星原 二六 優秀賞
・飯田 一盛 優秀賞

■飼料作物の部

【乾草の部】

・吉田 静夫 名誉賞 七席
・中村順三郎 優秀賞
・奥村ヒデ子 優秀賞
・平川 實弘 優秀賞

【サイレージの部】

・中村順三郎 名誉賞 二席
・吉田 静夫 優秀賞

第五十一回 郡市乳牛共進会



▲ グランドチャンピオンになった「ノーマンナ
ゴールドウイン ジェマイマ」と新堀重継さん

郡市内の酪農農家が一堂に
会し、第五十一回郡市乳牛共
進会が、十月十三日(木) 錦町
一部の球磨家畜市場で開催さ
れました。多良木町からも四
頭の出品があり、新堀重継さ
んがグランドチャンピオンを
受賞されました。
出品者の皆さん誠におめで
とうございます。
なお、成績は次のとおりで
す。(敬称略)

■未經産牛

【第一部】

・新堀 重継 七席

【第三部】

・新堀 重継 五席

【第七部】

・新堀 重継 首席

【第十一部】

・新堀 重継 首席
(グランドチャンピオン)

祝!! 十五周年 多良木町えびす温泉センター



▲百五十万人目になった高瀬大和君



▲十五周年

平成八年に開館した
「多良木町えびす温泉
センター」が十五周年
を迎え、十一月一日に
記念イベントが行われ
ました。

南里恵歌謡ショーや
スコップ三味線ひよつ
とこおどりやテレビ等
が当たるお楽しみ抽選
会などの催しがあり、
多くの入館者で賑わい
ました。

また、十月一日には
入館者が百五十万人を
突破しました。百五十
万人目になったのは、
人吉市からお母さんと
お姉さんといっしょに
来館された高瀬大和君
(小学二年生)。松本町
長から商工会の商品券
や花束などが贈られま
した。

◆ 民生委員が変わられました

三区の一、二の民生委員が高田良治さん(多三区の一)
に変わられました。どうぞよろしくお願いします。

決算の概況

平成22年度に町民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの補助金・地方交付税などがどのくらい入り、どのように使われたかを示す一般会計等決算が9月町議会定例会で承認されました。

81億5,020万円の歳入（収入）に対して76億3,896万円の歳出（支出）があり、差し引き5億1,124万円は平成23年度に繰越されました。

平成23年度3月末住民基本台帳人口 10,870人

町の貯金と借金

（一般会計 平成22年度末）

貯金 23億0,094万円

借金 62億8,035万円

町民 1 人当たりの貯金



約 21 万円

財源を調整する為の積立金残高 -- 8億4,612万円
借金を返す為の積立金残高 ----- 10億5,246万円
その他の積立金残高 ----- 4億236万円

町民 1 人当たりの将来にわたる負担



約 57 万 8 千円

借金の残高は ----- あと 62 億 8,035 万円

※上記のうち、地方債（借金）の種類ごとに異なりますが、毎年返済する元金と利子の30%~100%の割合で地方交付税（国からの全国の市町村に配分されるお金）において措置されます。

○ 町民 1 人あたりの決算額（一般会計）

70万3千円/年

※ 町の歳出経費を平成23年3月末の人口10,870人で割って計算しています。

まちの財政（一般会計）を、年間収入 300 万円の家庭に置き換えてみると 1 ヶ月当たりの収入支出は …

支 出(281万円/年)	
生活費など (人件費・扶助費)	58,111円 24.8%
光熱水費、車の購入など (物件費)	18,980円 8.1%
家や車の補修費 (維持補修費・災害復旧費)	2,109円 0.9%
町内会費・寄付金 (補助費など)	28,587円 12.2%
家の新築・改築など (普通建設事業費)	75,685円 32.3%
ローン返済 (公債費)	24,603円 10.5%
子どもへの仕送り (繰出金)	22,963円 9.8%
預 金(貯金) (積立金)	3,280円 1.4%
支 出 合 計	234,318円 100.0%

収 入(300万円/年間)		自主 財 源
事業収入 (町税)	24,250円 9.7%	
パート収入 (使用料など)	8,750円 3.5%	
その他 (繰越金、諸収入)	12,500円 5.0%	
預金引出し (基金の繰入れ)	500円 0.2%	依 存 財 源
小 計	46,000円 18.4%	
親などからの援助 (地方交付税・補助金など)	181,000円 72.4%	
借入金 (町債)	23,000円 9.2%	
小 計	204,000円 81.6%	
収 入 合 計	250,000円 100.0%	

※ 四捨五入処理しておりますので合計が合わない場合があります。

平成22年度 決算報告

一般会計の目的別歳出決算の状況

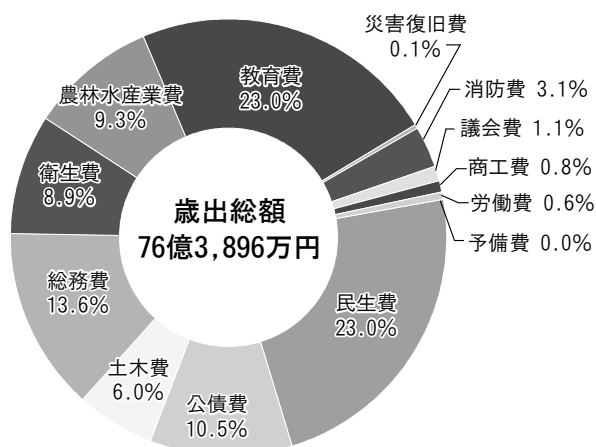
◆ 支 出 76 億 3,896 万円

単位：万円

決算額（一般会計）は、平成 21 年度と比較して 14 億 922 万円、22.6%の増となりました。

目的別に見てみますと、教育費で 12 億 8,134 万円の増と大幅に伸びておりますが、これは、多良木小学校の校舎改築及び各小学校施設の耐震補強事業によるものです。また、民生費においては、子ども手当の支給等により 14.9%の伸びとなっております。商工費・労働費・災害復旧費等につきましては減となっており、事業量の減少や災害発生件数が少なかったためです。

公債費（借金返済）につきましても平成 20 年度決算をピークに減少に転じましたが、引き続き多額の支出が必要で高い水準で推移する見込です。



年度 款	平成21年度	平成22年度	前年度比 (%)
	決 算 額	決 算 額	
民 生 費	153,546	176,452	14.9
公 債 費	93,050	80,344	△ 13.7
土 木 費	42,540	45,684	7.4
総 務 費	95,741	103,677	8.3
衛 生 費	75,630	68,146	△ 9.9
農 林 水 産 業 費	69,267	70,666	2.0
教 育 費	47,196	175,330	271.5
災 害 復 旧 費	2,318	328	△ 85.8
消 防 費	19,916	23,479	17.9
議 会 費	9,130	8,687	△ 4.9
商 工 費	8,760	6,456	△ 26.3
労 働 費	5,880	4,647	△ 21.0
予 備 費	0	0	0.0
合 計	622,974	763,896	22.6

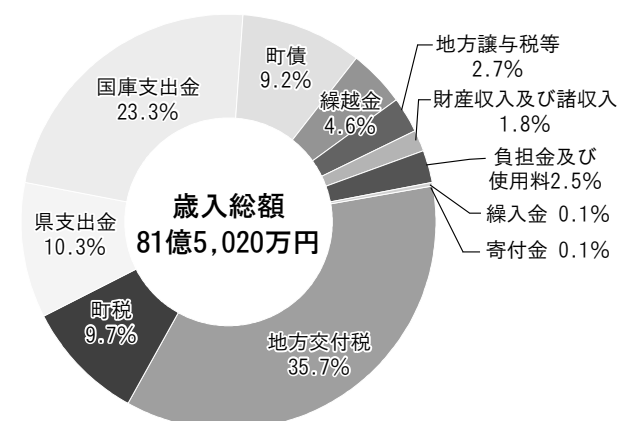
◆ 収 入 81 億 5,020 万円

単位：万円

決算額（一般会計）は、平成 21 年度と比較して 15 億 4,762 万円、23.4%の増となりました。

主な増額の要因としましては、国の経済対策関連交付金・小学校耐震改修関連交付金等による増額が 10 億 1,571 万円、農林業関連の補助金・交付金による県支出金の増額が 1 億 6,103 万円、事業実施に伴う地方債の借入による増額などがあげられます。

収入総額の 35.7%を地方交付税(国からの配分金)が占めており、町税におきましては景気低迷及び人口の減少等により減収傾向にあります。このように地方交付税に依存した財政運営となっておりますので、今後、地方交付税が減額されることになりましますと更に厳しい財政運営を迫られる事になります。



年度 款	平成21年度	平成22年度	前年度比 (%)
	決 算 額	決 算 額	
地 方 交 付 税	273,432	291,182	6.5
町 税	81,183	78,949	△ 2.8
県 支 出 金	67,896	83,999	23.7
国 庫 支 出 金	88,514	190,085	114.8
町 債	55,208	74,651	35.2
繰 越 金	30,109	37,284	23.8
地 方 譲 与 税 等	22,497	22,161	△ 1.5
財産収入及び諸収入	14,822	15,018	1.3
負担金及び使用料	21,794	20,506	△ 5.9
繰 入 金	4,717	956	△ 79.7
寄 付 金	86	229	166.3
合 計	660,258	815,020	23.4

特別会計の決算

国民健康保険特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	14億8,930万円	14億8,701万円
歳出	13億8,026万円	13億6,193万円
差引額	1億904万円	1億2,508万円

老人保健特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	288万円	120万円
歳出	204万円	120万円
差引額	84万円	0万円

後期高齢者医療特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	1億1,267万円	1億2,118万円
歳出	1億831万円	1億1,663万円
差引額	436万円	455万円

介護保険特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	12億3,786万円	12億5,691万円
歳出	11億6,530万円	11億9,083万円
差引額	7,256万円	6,608万円

久米財産区特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	3,387万円	1,266万円
歳出	3,278万円	1,009万円
差引額	109万円	257万円

下水道事業特別会計

	平成21年度	平成22年
歳入	5億4,540万円	4億2,523万円
歳出	5億2,823万円	4億1,389万円
差引額	1,717万円	1,134万円

上水道事業特別会計

収益的収支	平成21年度	平成22年
歳入	1億7,664万円	1億7,907万円
歳出	1億5,288万円	1億5,208万円
差引額	2,376万円	2,699万円
資本的収支	平成21年度	平成22年
歳入	400万円	950万円
歳出	8,649万円	7,033万円
差引額	△8,249万円	△6,083万円

※ 資本的収支の不足額については当該年度分消費税及び地方消費税の調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補っています。

平成22年度の主な事業費

総務費

携帯電話電送路整備事業（繰越分）	9,721万円
経済危機対策臨時交付金事業（繰越分）	1億6,367万円
きめ細かな臨時交付金事業（繰越分）	1億1,063万円

民生費

国民健康保険特別会計繰出金	9,513万円
介護保険特別会計繰出金	1億6,998万円
後期高齢者医療広域連合負担金	1億3,939万円
町立保育所運営費	1億4,693万円

衛生費

人吉球磨広域行政組合負担金（ごみ・火葬場等）	1億6,987万円
球磨郡公立多良木病院負担金	2億4,513万円
住民健康診断事業	3,935万円
乳幼児医療費扶助	3,515万円

労働費

緊急雇用創出事業	2,504万円
ふるさと雇用再生特別事業	2,144万円

農林水産業費

中山間地域等直接支払制度交付金	8,639万円
柿川地区用水施設整備事業	9,529万円
緑の産業再生プロジェクト促進事業（繰越分含む）	8,478万円
森林環境保全整備事業	7,946万円

商工費

郡市農山村総合交流促進施設設置事業（繰越分）	1,521万円
多良木町緊急地域経済対策事業（住宅リフォーム）	1,048万円

土木費

町道永原線整備事業（繰越分含む）	8,755万円
町道湯原線整備事業	1,822万円
下水道事業特別会計繰出金	1億7,910万円
町営住宅下水道排水設備工事	2,249万円
町営住宅時出団地建設事業	2,987万円

消防費

上球磨消防組合負担金	1億6,263万円
消防施設費（消防団拠点施設整備等）	2,201万円

教育費

小学校改築・補強事業（繰越分含む）	13億7,932万円
大久保遺跡群発掘調査事業	2,905万円

災害復旧費

農業用施設災害復旧事業（繰越分含む）	254万円
--------------------	-------

公債費

起債（借入金）の償還	8億344万円
------------	---------

○ 財政健全化判断比率の公表について

自治体の財政を適正に運営することを目的として、国では平成19年に財政健全化法を定めました。

この法律は、新たな財政指標により、早期健全化と財政再生の2段階で自治体の財政悪化をチェックするとともに、特別会計や公営企業会計も合わせた連結決算により、自治体の財政状況を明らかにしようとするものです。

この財政指標では、早期健全化基準(黄信号)と財政再生基準(赤信号)が定められ、さらに上・下水道などの公営企業会計についても個別に経営健全化基準(黄信号)が定められています。

平成20年度の決算からは、この指標のいずれかが基準を上回った自治体には、財政の健全化に向けた計画の策定など、さまざまな制約が課せられます。

平成22年度の決算に基づく算定の結果、多良木町では、いずれの指標も早期健全化基準を下回る数値となっています。

	多良木町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	20%	35%
実質公債費比率	16.2%	25%	35%
将来負担比率	105.8%	350%	—

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字がないため、比率は発生しません。

※資金不足比率については公営企業会計に赤字がないため、比率は発生しません。

私たちのまちの家計簿

平成23年度上半期 町の財政事情

1 収入及び支出の概況

本町の平成23年度上半期(平成23年9月末日現在、予算については9月補正後)において、各会計ごとの収入及び支出の状況は次のとおりです。

一般会計 予算額総額 62億3,388万円

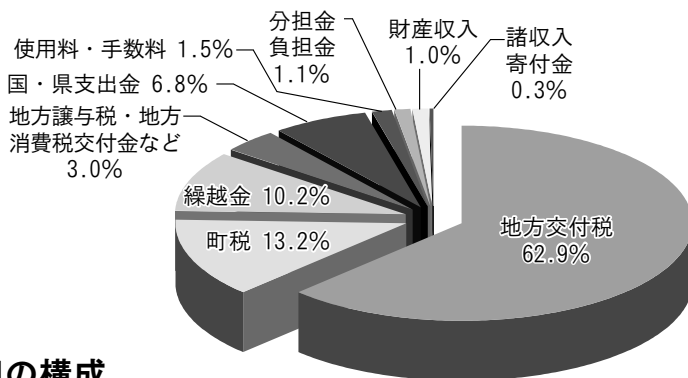
地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、他の特別会計で計上される以外のすべての経費を処理しています。

平成23年度は当初予算額59億3,600万円に2回の補正を行い、2億9,788万円を追加しています。

歳入

単位：万円

科目	区分	説明	予算額A		収入済額B		収入率 B/A
			金額	構成比	金額	構成比	
町税	税	町民の方々から納付して頂いた税金	74,815	12.0%	44,020	13.2%	58.8%
地方譲与税	税	国が国税として徴収し、一定基準によって町に譲与される税	8,836	1.4%	2,206	0.7%	25.0%
利子割交付金等		県民税の利子を按分して町に交付	292	0.1%	133	0.0%	45.5%
地方消費税交付金	消費	消費税から町への交付金	7,726	1.2%	5,440	1.6%	70.4%
自動車取得税交付金	消費	県に納付された自動車取得税の約70%を交付	1,213	0.2%	300	0.1%	24.7%
地方特例交付金		地方税の減税に伴う減収額を補てんするため国から交付	1,630	0.3%	1,630	0.5%	100.0%
地方交付税		町が自主的に行政を執行できるよう国から交付される財源	244,413	39.2%	210,043	62.9%	85.9%
交通安全対策特別交付金		町が交通安全施設の整備を行うため交付	180	0.0%	90	0.1%	50.0%
分担金及び負担金		保育園の保護者負担金等	9,223	1.5%	3,674	1.1%	39.8%
使用料及び手数料		各種施設の使用料等	10,639	1.7%	5,165	1.5%	48.5%
国庫支出金		国が交付する補助金等	58,760	9.4%	17,179	5.1%	29.2%
県支出金		県が交付する補助金等	80,305	12.9%	5,651	1.7%	7.0%
財産収入		町有林の間伐木売払収入等	8,593	1.4%	3,369	1.0%	39.2%
寄付金		町民の方々からの寄付金	72	0.0%	72	0.0%	100.0%
繰入金		基金等からの繰入金	26,817	4.3%	0	0.0%	0.0%
繰越金		前年度繰越金	28,801	4.6%	33,902	10.2%	117.7%
諸収入		健康診断個人負担金等雑収入	12,234	2.0%	933	0.3%	7.6%
町債		国などから借りた借入金等	48,839	7.8%	0	0.0%	0.0%
合計			623,388	100.0%	333,807	100.0%	53.5%



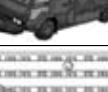
収入済額

333,807万円の構成

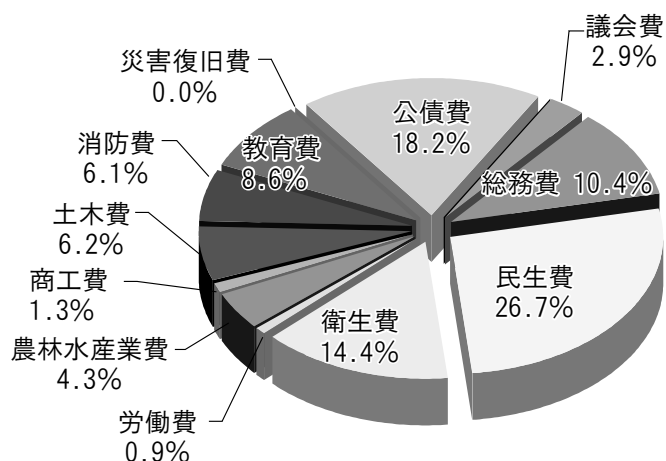
主な収入済額は、地方交付税21億43万円、町税4億4,020万円、地方譲与税等9,798万円で、全体の収入率は53.5%となっています。なお、国県支出金や町債など工事等に伴う歳入については、出納閉鎖(5月31日)前までに収入予定となります。

歳 出

単位：万円

科目	区分	予算額A		支出済額B		支出率 B/A
		金 額	構成比	金 額	構成比	
議 会 費 議会の開催など		12,027	1.9%	6,365	2.9%	52.9%
総 務 費 施設管理・電算・広報など		61,989	9.9%	22,965	10.4%	37.0%
民 生 費 福祉事業・保育所など		190,043	30.5%	59,109	26.7%	31.1%
衛 生 費 ごみ処理・住民検診など		69,308	11.1%	31,694	14.4%	45.7%
労 働 費 雇用対策など		7,013	1.1%	1,945	0.9%	27.7%
農 林 水 産 業 費 農地、森林整備など		67,844	10.9%	9,448	4.3%	13.9%
商 工 費 商工業の振興、観光など		5,995	1.0%	2,831	1.3%	47.2%
土 木 費 道路、河川の整備		48,803	7.8%	13,704	6.2%	28.1%
消 防 費 消防活動、災害対策など		21,006	3.4%	13,448	6.1%	64.0%
教 育 費 幼稚園、各学校の管理		56,696	9.1%	19,016	8.6%	33.5%
災 害 復 旧 費 道路、農地、林道の復旧		2,325	0.4%	53	0.0%	2.3%
公 債 費 借金の返済		79,669	12.8%	40,196	18.2%	50.5%
予 備 費		670	0.1%	0	0.0%	0.0%
合 計		623,388	100.0%	220,774	100.0%	35.4

支出済額 220,774万円の構成



支出率は35.4%で、歳入と同様に工事等に伴う歳出については、出納閉鎖前に支出予定となっています。

特別会計予算額合計 35億7,197万円

特定の事業を行うときなどに経理を他の会計と区別する必要があるとき法律や条例に基づいて設置しています。

・国民健康保険特別会計

民健康保険事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

・後期高齢者医療特別会計

75歳以上及び65歳以上の一定以上の障害のある方への医療サービスを提供するための会計。

・介護保険特別会計

介護保険事業の歳入歳出等の財務に関する会計。

・久米財産区特別会計

区有林経営事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

・下水道事業特別会計

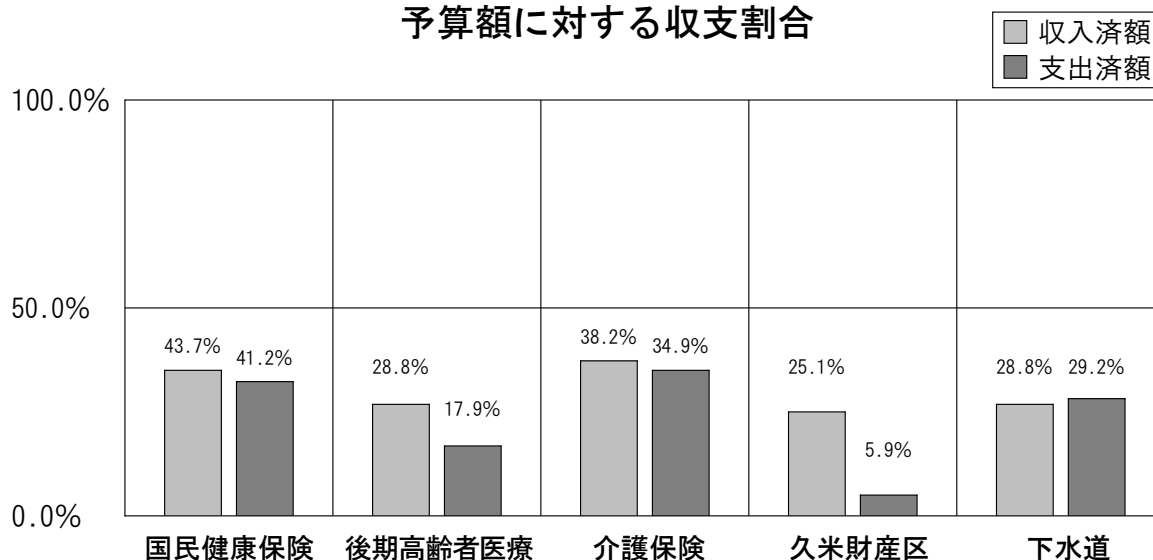
下水道事業の円滑な運営とその経理の適正化を図るために設置。

各特別会計収支状況

単位：万円

区分 会計名	予算額	収入済額		支出済額	
			収入率		支出率
国民健康保険特別会計	149,101	65,176	43.7%	61,459	41.2%
後期高齢者医療特別会計	13,259	3,824	28.8%	2,373	17.9%
介護保険特別会計	142,627	54,480	38.2%	49,726	34.9%
久米財産区特別会計	1,856	465	25.1%	109	5.9%
下水道事業特別会計	50,353	14,492	28.8%	14,726	29.2%
合 計	357,197	138,437	38.8%	128,393	35.9%

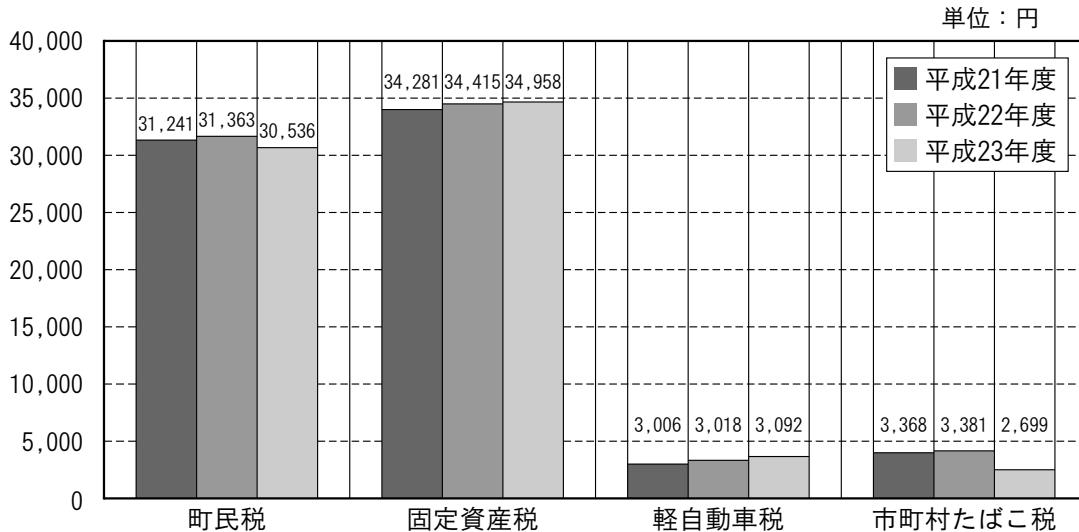
予算額に対する収支割合



2 住民負担の状況

平成23年度の住民一人あたりの町税の負担額→71,285円

平成23年9月末日における町税全体(国民健康保険税を除く)の調定額は7億7,487万円で、これを多良木町の人口10,870人(平成23年9月30日現在)で割りますと、住民一人当たり71,285円となります。



※ 備 考

○町民税

個人及び法人等に対し「所得割」又は「均等割及び所得割若しくは法人税割の合計額」によって賦課される税。

○固定資産税

固定資産(土地、家屋及び償却資産)に対し賦課される税。

○軽自動車税

原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車に対し賦課される税。

○市町村たばこ税

たばこの製造者等が、製造たばこを小売業者に売り渡す場合において賦課される税。

3 公営事業の経理の状況(上水道事業会計)

平成23年9月末日における上水道事業会計の経理の状況は、次のとおりです。

収益的収入及び支出

単位：万円，％

区 分		予算額A	収支済額B	B/A
収 入	水 道 事 業 収 益	16,955	8,521	50.3%
	内 訳			
	営 業 収 益	16,845	8,516	50.6%
	営 業 外 収 益	110	5	4.5%
支 出	水 道 事 業 費 用	16,345	2,977	18.2%
	内 訳			
	営 業 費 用	13,998	1,836	13.1%
	営 業 外 費 用	2,347	1,141	48.6%
	特 別 損 失	0	0	0.0%

資本的収入及び支出

単位：万円，％

区 分		予算額A	収支済額B	B/A
収 入	資 本 的 収 入	5,680	0	0.0%
	内 訳			
	企 業 債	5,380	0	0.0%
	出資金、負担金	300	0	0.0%
支 出	資 本 的 支 出	18,537	4,482	24.2%
	内 訳			
	建 設 改 良 費	15,248	2,851	18.7%
	企業債償還金	3,289	1,631	49.6%

※ 資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度損益勘定留保資金で補てんするものとする。

4 財産、公債及び一時借入金の現在高

公有財産の状況

平成23年9月末日における公有財産の状況は、次のとおりです。

項 目		土地 m ²	建 物		
			延面積 m ²	棟数	
行政財産	本 庁 舎	13,037	5,133	11	
	そ の 他 の 施 設	1,878	1,747	13	
	公 共 用 財 産	小 学 校	75,472	14,612	34
		中 学 校	30,746	7,418	16
		公 営 住 宅	63,750	18,593	114
		公 園	26,145	314	11
		そ の 他	215,838	20,119	82
	計	426,866	67,936	281	
普通財産	宅 地	43,713	1,372	14	
	山 林	11,944,394			
	原 野	461,435			
	そ の 他				
	計	12,449,542	1,372	14	
合 計		12,876,408	69,308	295	

※行政財産

地方公共団体において公用又は公共用に供し、又は供する事と決定した財産。(地方公共団体の行政執行の物的手段として行政目的の効果的達成のために利用されるべきもの)

※普通財産

行政財産以外の一切の財産。(行政財産のように行政執行上の用具として直接使用されるべきものではなく、その経済的效果を保全發揮することにより、間接的に地方公共団体の行政に貢献せしめるため、原則として一般私法の適用を受けて管理処分が行われるべき性質のもの)

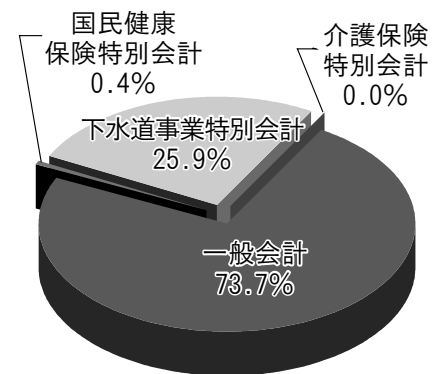
公債現在高の状況 公債現在高総額(一般会計及び特別会計) 83億2,564万円

一般会計(借入先別)

単位: 万円

借入先	元金	平成22年度 末現在高	平成23年度 発行予定額	平成23年度 償還元金	差引現在高
1 政府資金		466,043	42,596	52,180	456,459
財政融資資金		415,082	42,596	42,361	415,317
簡易生命保険資金等		50,961	0	9,819	41,142
2 地方公営企業等		62,143	7,773	3,662	66,254
3 市中銀行		24,864	3,780	6,351	22,293
4 その他の金融機関		70,617	0	5,380	65,237
5 共 済 等		0	0	0	0
6 そ の 他		4,370	0	842	3,528
合 計		628,037	54,149	68,415	613,771

公債現在高の構成



特別会計

単位: 万円

会計	元金	平成22年度 末現在高	平成23年度 発行予定額	平成23年度 償還元金	差引現在高
国民健康保険特別会計		3,000	0	0	3,000
下水道事業特別会計		217,395	12,240	13,843	215,792
介護保険特別会計		586	0	586	0
合 計		220,981	12,240	14,429	218,792

※四捨五入で表示しているため差引現在高に誤差が生じる場合があります。

一時借入金現在高の状況

平成23年9月末日現在	一時借入金額現在高	なし
-------------	-----------	----

※ 一時借入金

会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その支払資金の不足を補うために地方公共団体が借り入れる借入金をいう。

一時借入金は、予算には歳入として計上しないものであり、その会計年度の歳入をもって、その会計年度において、償還しなければならない。

◆ これからの季節の感染症予防 ◆

空気が乾燥する季節。感染症を引き起こすウィルスにとって恰好の時期となりました。

大人にとっても子どもにとっても、十分な感染症予防対策が必要です。

今回は、冬に流行しやすいインフルエンザとノロウイルスについてのお知らせですが、感染症のほとんどが予防対策は同じです。

* インフルエンザとかぜの違い *

	インフルエンザ	かぜ
症状の進み方	急激	比較的ゆっくり
初期症状	発熱、寒気、頭痛	くしゃみ、鼻水、のどのイガイガ感
主な症状	高熱(38℃以上)、頭痛、関節痛 筋肉痛、咳、のどの痛み、鼻水	のどの乾燥感、くしゃみ、鼻水 せき、微熱、鼻づまり、発熱
感染経路	飛沫感染及び空気感染、接触感染	飛沫感染、接触感染

重症化しやすい人：妊婦・乳幼児・高齢者

持病をお持ちの方（慢性の呼吸器疾患、心疾患疾患、肝疾患、腎疾患、糖尿病、血液疾患など）

本格的な流行シーズンを前に、予防と感染拡大防止のため、次のことに努めましょう。

予防対策（①～④はどの感染症にも共通の予防対策です）

- ① 咳エチケットを守りましょう。（くしゃみ時はティッシュで口を覆う。マスクをつけるなど）
- ② 帰宅時には手洗い・うがいを行いましょう。
- ③ 栄養、休養、睡眠を適切に取り体力を保持しましょう。
- ④ 部屋の換気を心がけましょう。
- ⑤ ワクチンも重症化予防になります。



* ノロウイルスの4つの特徴

- ① 冬場を中心に流行
- ② 「食品から人」だけでなく「人から人」に感染
- ③ 非常に強い感染力（ウイルスは4～7時間は感染力を持っている）
- ④ 回復後もしばらくウィルスが排泄される（1ヶ月続くこともある）

- ・ 主な症状は、風邪症状（鼻水、発熱（38～39度）等）、吐き気、おう吐、下痢、腹痛など。
- ・ 乳幼児や高齢者など抵抗力が弱い人は下痢による脱水症が起こりやすいのでぐったりしたり、唇が乾燥していたら、直ちに医療機関に受診すること。
- ・ 冬には風邪の人や雑踏からは遠ざけること（特に乳児は人ごみに連れ出さない）

- ・ 家族全員が手洗い励行、家族がマスクを着用などに留意する。
- ・ 下痢止めの薬は自己判断で飲まない。
（感染の疑いがあるときは早めの受診を）
- ・ 自覚症状があるときは、食品を扱わない。
- ・ 下痢をしている人の入浴は、一番最後に。
- ・ 食品はしっかり加熱して調理する。
- ・ 自家製消毒薬（次亜鉛塩素酸ナトリウム）でお掃除、おう吐物等の処理を。

台所用塩素系漂白剤〔ハイター等〕（5%） を原液とした場合の作り方

通常のお掃除用	汚染がひどい場所用
●調理器具やドアノブ、手すりなど	●おう吐物やふん便が付いた床、衣類など
0.02%	0.1%
キャップ1杯弱	キャップ2杯
1Lのペットボトルに水を入れ、キャップ1杯(5ml)の漂白剤を加える	500mlのペットボトルに水を入れ、キャップ2杯(10ml)の漂白剤を加える

国民年金の保険料は全額社会保険料控除の対象となります。

年末調整や確定申告で国民年金保険料を申告するための「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を毎年 11 月上旬に日本年金機構から送付されます。（10 月以降に、その年初めて国民年金保険料を納付された方は翌年 2 月上旬に送付されます。）

国民年金保険料の控除証明についてのお問い合わせは下記へお願いします。

【専用ダイヤル電話番号】 0570 - 070 - 117

- * I P 電話等の方は「03 - 6700 - 1130」へお電話ください。
- * 電話料金は一般の固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。
ただし、携帯電話の場合は全額お客様負担となります。

【受付期間】

平成 23 年 11 月 1 日（火）～平成 24 年 3 月 15 日（木）

【受付時間】

◎ 月曜日～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後 7 時 00 分まで受付。

※ 祝日、12 月 29 日～1 月 3 日はご利用いただけません。

◎ 第 2 土曜日 午前 9 時 30 分～午後 4 時 00 分



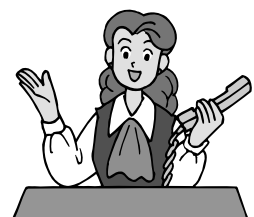
出張年金相談予約制のご案内

毎月第 1 木曜日に多良木町役場にて、出張年金相談が開設されております。平成 22 年 4 月から予約制となりましたが、予約受付は、開設日の 2 日前までとなっております。

ご予約の際はお早めにお電話下さい。

八代年金事務所
お客様相談室

0965 - 35 - 6123



球磨人吉中学校駅伝競走大会女子の部 4連覇！ 男子の部 第3位！

10月24日（月）に開催された、あさぎり町の上中学校グラウンドをスタート・ゴールとする「球磨人吉中学校駅伝競走大会」において、多良木中学校が、女子の部で4年連続優勝、男子の部では、第3位となりました。

大会は、女子の部で5区間12km、男子の部で6区間20kmで行われました。

なお、優勝した女子チームは、11月11日（金）に天草市で開催される「熊本県中学校駅伝競走大会」に出場いたします。

出場選手の紹介

【女子の部】

- ・1区 小場 明菜 （3年）
- ・2区 西 京香 （2年）
- ・3区 片山 紗菜 （1年） 区間賞
- ・4区 杉野 香菜子 （3年）
- ・5区 片山 花菜 （2年）

【男子の部】

- ・1区 永野 将 （3年）
- ・2区 福岡 健太朗 （3年）
- ・3区 安田 成志 （3年）
- ・4区 東 瑠光 （3年）
- ・5区 大石 健太 （3年） 区間賞
- ・6区 黒木 春樹 （2年）



多良木中学校野球部熊本県大会優勝

10月29日（土）・30日（日）に行われた全日本少年春季軟式野球熊本県大会において、多良木中学校野球部が優勝しました。

なお、11月19日（土）・20日（日）に久留米市で行われる九州大会に、熊本県代表として出場します。第一試合では、大分県代表との試合が予定されています。

■野球部員の紹介

- ・加原 拓人 （2年）
- ・北崎 裕之 （2年）
- ・藏座 悠 （2年）
- ・鶴田 将志 （2年）
- ・中村 海志 （2年）
- ・石尾 栄章 （2年）
- ・大塚 将稀 （2年）
- ・小田 卓 （2年）
- ・前田 哲武 （2年）
- ・岡本 涼平 （2年）

- ・森田 侑作 （2年）
- ・柳原 大星 （2年）
- ・光永 華乃 （2年）
- ・梅木 正博 （1年）
- ・大中 琢磨 （1年）
- ・小田 祐輔 （1年）
- ・下田 真也 （1年）

- ・藤川 堅史 （1年）
- ・椎葉 碧志 （1年）
- ・恒松 海都 （1年）
- ・益田 亮聖 （1年）
- ・大石 晃太 （1年）

- ・川辺 倍達 （1年）
- ・森田 和志 （1年）
- ・山口 翔一 （1年）
- ・山本 聖吾 （1年）
- ・岩本 海 （1年）

主将



熊本県いきいき芸術体験教室

10月7日（金）に「熊本県いきいき芸術体験教室事業」が黒肥地小学校において、開催されました。

「いきいき芸術体験教室」とは、児童・生徒を対象に、生の舞台芸術に接することによって、豊かな心や創造性を育むとともに、児童・生徒の健全育成を図る事業です。

海外の音楽「二胡と中国琵琶」（姜建華・楊宝元デュオコンサート～シルクロード悠久のひびき～）と題して、世界的に有名な二胡と中国琵琶の演奏者お二人を招いて演奏会がありました。

約1時間のステージでしたが、児童たちは生の演奏に触れることができ、豊かな感性を育めたようです。また、二胡や中国琵琶に関する歴史や中国語などを学ぶこともできました。



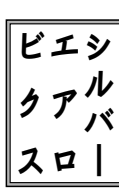


あいあいスポーツクラブ AiAi Sports Club TARAGI たらぎ

10月20日・21日に恵比寿神社秋季大祭、えびすふれあい祭りが開催され、当クラブの教室（ダンス、3B体操とレクリエーションダンス、太極拳、シルバーエアロビクス）が総踊りパレードやステージ発表に参加しました。また、福祉団体交流合同スポーツ祭でキッズエアロビクス教室のキッズたちが、元気に踊ってきました。今月は、エアロビクス教室を紹介します。



ダンス



太極拳

3Bとシルバーエアロビクス
ダンスとレクリエーション
体操とヨガ



シルバーエアロビクス教室



・第2・4火曜日、午前9時30分から
交流館石倉にて活動しています。



キッズエアロビクス教室



・第2・4土曜日、午前10時から交流館
石倉にて活動しています。

◎私たちは、踊るのが
大好きな仲良しのメンバーです。
これからの大切な人生を、楽しく、
心身共に健康で何事にもチャレン
ジし頑張ります。



田崎 一美先生

◎3歳～小学校6年生
のダンスが大好きな友だちで、
色んなジャンルに挑戦しながら、
楽しくレッスンをがんばっていま
す。イベントやエアロビクス
技能検定にも参加やチャレ
ンジしています。



・福祉団体交流合同スポーツ祭（多良木町民体育館）



【問い合わせ先】

あいあいスポーツクラブたらぎ事務局
多良木町教育委員会内 担当：竹下・湊田
TEL：42-1267 FAX：42-2293

お知らせ

特設人権相談所開設

人権週間に合わせて、次のとおり特設人権相談所が開設されます。相談は無料で、秘密は固く守られます。

お気軽にご相談ください。

【期日】十二月五日(月)

【時間】午前九時～十二時

【場所】多目的研修センター

【お問い合わせ先】

多良木町役場町民福祉課

電話 四二一―一二五六(直通)

いきいき農地適正 利用強化月間

十一月は「いきいき農地適正利用強化月間」です。

「農地」は食料生産の基礎として適正に利用し、無断で農地以外のものにせず、荒らさず、耕作放棄を防ぎましょう。自ら耕作ができない場合は、耕作を希望される方に貸出ししましょう。

農地に関する相談・お問い合わせは、農地が所在する農業委員会へ！

【お問い合わせ先】

多良木町農業委員会

電話 四二一―一二五一(直通)

林業退職金共済制度 (林退共)からのお知らせ

林退共制度に加入していた

が、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていて、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。最寄の支部又は本部へお問い合わせ、ご相談ください。

【お問い合わせ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

電話 〇三―五四〇―四三三四

アスベスト調査費を 補助します

アスベストが引き起こす健康への問題が、近年指摘されています。

多良木町では今年度、調査費の補助を行います。対象となる物件がございましたら、ご利用ください。

詳細については、役場環境整備課へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

多良木町役場環境整備課

電話 四二一―一二五九(直通)

自分らしく生きるための 講演会開催

次のとおり講演会が開催されます。入場は無料です。お気軽にご来場ください。

・第一回

【日時】十一月二十二日(火)

午前十時～十一時三十分

【テーマ】こころの健康・元気づくりについて

【講師】日本ヘルスサイエンス

センター所長 石川雄一氏

【場所】多目的研修センター

【日時】十二月十四日(水)

午後一時三十分～三時

【テーマ】健康とアルコールの

上手な付き合い方・あなたや

家族の飲酒は大丈夫？

【講師】益城病院 松永哲夫医師

【場所】多良木町保健センター

・第三回

【日時】一月十日(火)

午後一時三十分～三時

【テーマ】自殺と予防

【講師】吉田病院 村上良慈医師

【場所】多目的研修センター

【お問い合わせ先】

多良木町保健センター

電話 四二一―一一〇〇(直通)

被害相談窓口のご案内

警察では、様々な被害相談窓口を設けています。

ひとりで悩まず、まずは相談してみませんか？

■警察安全相談室

警察の総合的な相談窓口です

電話 〇九六―三八三―九二一〇

又は 〇九二―一〇〇

■レイディースー〇番

性犯罪の被害に関する女性

専用の相談電話です

電話 〇一二〇―八三四―三八一

■犯罪被害者支援室

犯罪被害者の心の悩み・犯罪

被害給付制度に関する相談窓

口です

電話 〇九六―三八一―〇一一〇

(内線 二―一九三―二一九五)

肥後っ子テレホン

いじめや犯罪被害に遭った子どものこと、少年の非行問題など、少年問題専門の相談電話です。

電話 〇九六―三八四―四九七六

又は 〇一二〇―〇二四―九七六

地域若者 サポートステーション

様々な理由で働くことに不安を抱えている方や自信をなくしている方を始めとした概ね十五～三十九歳の若者やご家族の方に対する支援拠点です。働く意欲を持ちながら行動に踏み出せない若者や家族からの相談を受けたり、一人ひとりの状況にあつた支援プログラムを作成します。

就労でお悩みの方は、まずはご相談ください。

【お問い合わせ先】

くまもと若者サポート

ステーション

電話 〇九六―三六五―〇二一七

里親制度について

里親制度は、児童福祉法に基づいて里親登録をされた方に、子どもの養育をお願いする制度です。

里親制度の詳細については、最寄の児童相談所へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

熊本県八代児童相談所

電話 〇九六―五三二―四四二六

FAX 〇九六―五三一―〇三六二

多良木町から出たゴミの量(10月分)です!!

■多良木町の人吉球磨クリーンプラザへのゴミ搬入状況

◆可燃ゴミ

平成23年10月分	154,350kg
平成23年度累計(H23.4月～H23.10月) (A)	1,126,300kg
前年度の10月までの累計 (B)	1,109,100kg
(A) - (B)	+17,200kg

◆不燃ゴミ

平成23年10月分	8,840kg
平成23年度累計(H23.4月～H23.10月) (A)	62,140kg
前年度の10月までの累計 (B)	58,890kg
(A) - (B)	+3,250kg

※ 金額は、人吉球磨広域行政組合への負担金より算出しています。今後とも、ゴミの分別・リサイクルの推進にご協力をお願いします。

「1・1・100運動」にご協力を！ - 1日・1家庭・100グラムのゴミ減量 -

12月の休日当番薬局

4 日	エスエス堂薬局吉井店(45-6055)
	くるみ薬局(49-9630)
	エスエス堂きりん本町薬局(45-6330)
	清風薬局サンロード免田店(49-9600)
11 日	水上薬局(47-8055)
	清風薬局サンロード免田店(49-9600)
18 日	清風薬局サンロード免田店(49-9600)
23 金	犬童薬局(43-3903)
	エスエス堂きりん本町薬局(45-6330)
	清風薬局サンロード免田店(49-9600)
25 日	山口薬局・ピーチ店(42-7712)
	つばめ薬局(25-2500)
	清風薬局サンロード免田店(49-9600)

※変更になることがあります。当日ご確認ください。

球磨郡医師会休日在宅医当番表(12月分)

期 日	上 球 磨 地 区	中 球 磨 地 区	小 児 科 (球磨郡・人吉地区)
12月4日	桑原医院 あさぎり町 45-0205	犬童内科胃腸科医院 あさぎり町 45-1125	やまむら医院 あさぎり町 45-0005
12月11日	古城病院 水上村 44-0321	高田内科医院 錦町 38-3677	増田クリニック 人吉市 22-3570
12月18日	こんどう整形外科 あさぎり町 45-6555	田中医院 錦町 38-0061	たかはし小児科内科医院 人吉市 24-2222
12月23日	そのだ医院 湯前町 43-2063	深水内科医院 錦町 38-3221	やまむら医院 あさぎり町 45-0005
12月25日	宮原医院 多良木町 42-2082	酒瀬川内科 錦町 38-0050	堤病院附属九日町診療所 人吉市 22-2251

■ 診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■ 当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

町長交際費の支出状況 (H23.10.1～10.31)

No.	件 名	金 額	支 払 先
1	研修先御礼用焼酎代	14,400円	(有)那須酒造場
2	元町議会議員ご逝去時生花代	15,000円	J A くま 総合葬祭 やすらぎ
3	えびす温泉センター入場 150万人記念時花束代	3,000円	岩奥生花店

《詐欺にご注意ください!!》

全国で市町村や広域連合、年金機構等の職員を名乗った保険証の詐欺や、医療費の還付を装った振り込め詐欺などが相次いで発生しています。

熊本県内でも、下記のような不振な電話が5件程発生しています。

不審電話の内容

後期高齢者の被保険者に「医療費の過払いがあるのでフリーダイヤル「0120-〇〇-〇〇〇〇」へ電話してほしい。」と連絡があった。

電話をしてみたところ、「医療費の過払いのお金を返金するのでATMを操作してほしい。金融機関のATMへは行かずにスーパーなどのATMに行ってください。」と案内された。「現金を用意してくれたら自分がとりに行く。」と伝えたと、そう言うことはできない。」と言われ一方的に電話が切れた。このことを市役所へ相談に行き事案が判明した。

広域連合や市町村など、公的機関がこのような電話をかけることはありません。

不審な訪問や電話があった場合は、広域連合または多良木町役場 健康・保険課窓口へお問い合わせください。

熊本県後期高齢者医療広域連合 096-368-6511

多良木町役場 健康・保険課 0966-42-1255

平成23年交通事故の発生状況

()内は対前年比 【10月末日現在】

件 数	熊 本 県 内	8,450	(-375)
	多良木署管内	49	(-8)
	多良木町内	9	(-8)
死者数	熊 本 県 内	64	(-5)
	多良木署管内	2	(+2)
	多良木町内	0	(±0)
傷者数	熊 本 県 内	10,876	(-293)
	多良木署管内	58	(-16)
	多良木町内	10	(-14)

人のうごき

(10月1日現在)

人 口 10,814人

男 5,086人

女 5,728人

出 生 7人 死 亡 8人

転 入 10人 転 出 19人

世帯数 3,894世帯

11月の納税

百 太 郎 溝 費 後 期

鮎 の 瀬 溝 費 後 期

健 康 保 険 税 7 期

納 入 月 だ す



『町のホットライン』を開設しています！ 電話 42-6111(内線 210 または 231)

多良木町福祉団体交流スポーツ祭

社協主催の福祉団体（老人クラブ連合会・母子父子寡婦福祉連合会・カムワークたんぽぽ）合同の交流スポーツ祭を10月23日町民体育館で開催しました。700名を超える参加があり、老人クラブ連合会の宮原大朗会長の開会宣言、主



催者を代表して北崎和生社協副会長の挨拶に続き、来賓の町議会議長鍋田清高様にご挨拶いただきました。

泣かせ玉や風船リレーに悪戦苦闘される場面もあつて会場は笑いに溢れ大変賑わいました。アトラクションでは、あいあいスポーツたらいぎキッズエアロビクスの軽快なダンスやカムワークたんぽぽの手話ソングをはじめ多くの皆さんが歌や踊りを披露されました。

民生委員さん、けやきの会・町職員の皆さんには競技の準備や進行にご協力いただきました。ありがとうございました。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます

『じぶんの町を良くするしくみ。』をメインテーマに今年も10月1日から12月末日までの間、全国一斉に募金活動が展開されています。多良木町でも戸別募金やえびす祭り会場での街頭募金のほか、職域募金や法人・大口募金にご協力いただいています。

10月20日と21日の両日、えびす祭り会場での街頭募金活動には多良木小学校、多良木高校の皆さんや各種団体・ボランティアグループの皆さんにご協力いただきました。



10月25日、奥野のディスプレイセンターで、町立第3保育所の園児の皆さんが「ふれあい陶芸教室」を体験されました。

陶芸愛好会の皆さんの協力で、写真立てや茶碗づくりに挑戦。作業終了後は、



ふれあい陶芸教室の開催

遊戯の披露や利用者の皆さんと握手をして楽しいふれあい会になりました。

可愛い園児の皆さんの訪問に利用者の皆さんも大変喜ばれました。ありがとうございました。



東日本大震災義援金へのご協力ありがとうございます

被災された方々の支援と被災地の復興を願って多くの皆様から義援金が寄せられました。お寄せいただいた義援金は共同募金会を通じて、災害義援金として被災者に配分されます。義援金の受付は平成24年3月31日まで行いますので、皆様のご協力をお願いします。平成23年10月1日から平成23年10月31日受付分（敬称略）

多良木町柔道協会 （全球磨柔道大会チャリティー）			53,031円
延壽寺 （災害復興支援行脚10/16分）			19,506円
匿名	1件		20,341円
合	計		92,878円
累	計		3,494,534円

多良木町グラウンドゴルフ協会の皆様からのご寄付

多良木町グラウンドゴルフ協会（会長：北崎和生さん）のホールインワン基金より「地域福祉事業に役立ててください」と熊本県共同募金会多良木町分会会長・松本照彦町長にご寄付をいただきました。ありがとうございました。



善意の灯

次の方々より社会福祉事業のために香典返しのご寄付を賜り誠にありがとうございました。御浄財は、慎重に考慮のうえ本町の社会福祉の向上のために有効適切に使用させていただきます。故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称略・受付順）

力 藤 益 實（多六区の三）
加 平 トリ子（黒二区）
城 部 司 郎（久五区）
服 信 栄（福岡県）
竹 七 郎（多二区の二）
高 森 フミ子（多十区の一）
山 沖 重 年（久十二区）